



# 北見西ロータリークラブ会報

2024～2025年度クラブテーマ

《明るく・楽しく・元気よく

広げよう親睦の輪！深めよう絆！育もう奉仕の精神！》

こころ

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)  
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)  
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)  
 TEL 23-2251  
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分  
 ■事務局 TEL 25-2824

■会長 西村 清一 ■会長エレクト 松井 順仁  
 ■副会長 山本 英敏 ■幹事 迫田 圭太



第2500地区ガバナーテーマ

「ロータリーに参画しましょう！ 誰かのために、あなたのために、自分のために」

第2492回例会

2024年7月25日(木)

ホテル黒部


本日のプログラム

## 親睦夜間例会

親睦活動委員会

第2491回 例会記録

2024/7/18

天気  (例会時) 最高気温 30℃

プログラム

## 3 R C 合同ガバナー公式訪問例会

当番クラブ：北見 R C

### ● 3 R C 合同ガバナー公式訪問例会

- ・ガバナー、ガバナー補佐入場
- ・開会点鐘 小池会長(北見 R C)
- ・開会宣言
- ・国家並びにロータリーソング斉唱
- ・会長挨拶 小池会長
- ・ガバナー及びパストガバナー、ガバナー補佐、地区役員のご紹介
- 第2500地区ガバナー 小谷典之 様(帯広西 R C)
- パストガバナー 海田 司 様(北見 R C)
- 第5分区ガバナー補佐 松浦信一 様(北見西 R C)
- 地区副幹事 千葉清秀 様(帯広西 R C)
- 朴 昌人 様(帯広西 R C)



- ・米山奨学生等のご紹介
- 北見東 R C イム デヒョンさん
- 北見西 R C ステイジャー ル ワット パティッターさん
- 北見ローターアクトクラブ 幹事 飯塚晴香さん
- ・バナー交換
- ・ガバナー講和 小谷ガバナー
- ・謝 辞
- ・閉会点鐘

### ● 大懇親会

- ・挨拶 松浦ガバナー補佐
- ・オープニングセレモニー 英信流居合道演武
- ・乾 杯 京塚会長(北見東 R C)
- ・歓 談
- ・手に手つないで斉唱 ソングリーダー 佐々木会員(北見 R C)
- ・締 め 西村会長(北見西 R C)



### ◎今年度のR I会長のテーマについて

過去2年のR I会長のテーマと比較するとステファニーA. アーチック会長のテーマが少し違うことにお気づきでしょうか。ジェニファーE. ジョーンズ（2022-2023会長）は「イマジン＝イメージしましょう」動詞があります。ゴードンR. マッキナリー（2023-2024会長）は「クリエイト＝創造しましょう」動詞があります。今年度会長のステファニーA. アーチックは「ザ マジック オブ ロータリー」名詞しかありません。動詞がない。これは、皆さん1人ずつが動詞を考えて付けて下さいという意図があるらしいです。「誤解しないで下さい。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたび、皆さんはマジックを生みだすのです」という言葉で締めくくられています。R I会長のイニシアチブが4つありますが1番目と2番目が白抜きになっています。行動計画、アクションプラン、この言葉が随所にでてきます。行動計画とは何か。「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的な関りを促す」「適応力を高める」。この4つの文章が表現していることは会員増強だと思います。いわゆる、ロータリアンではない人たちにロータリークラブのメンバーが大きなインパクトをもたらさなさい。そして色々な奉仕活動によって一般の人たちの参加者の基盤を広げましょう。一般の人たちの積極的な関りを促しましょう。この4つがロータリーの行動計画です

2つ目、平和を優先する。3つ目、ポリオを根絶。最近ロータリーメンバーから「そろそろ、ポリオの患者さんいなくなるので募金しなくてもいいのではないか」という話を聞かされます。やめてはダメなんです。やめるとまた世界中のポリオの患者さんが増えます。日本は1961年から厚生省が1歳までの子供に強制的にワクチンを投与しています。年間100億ほどの予算を使ってポリオワクチンを投与していますから、今日本ではポリオの患者さんはゼロです。ただ、このワクチンをやめると日本でもまたポリオの患者さんがでてくる訳です。豊かな日本ですから、そのようなお金がでてくるのですが貧しい国では今もポリオに対するワクチンは投与されていません。そこで、我々ロータリアンがみんなでお金を集めて、そのお金でアフガニスタンや貧しい国に行ってポリオの経口ワクチンを投与しています。これをやめてしまうと、すぐにポリオの患者さんがでてきてしまいますので、この募金は継続しなければなりません。

継続と変化のバランス。今まで単年度制でロータリークラブはやってきましたが、単年度制ではやはりデメリットが多いということで、継続していきましょうという3年間の計画ができました。継続して計画を立てて継続しましょうと。

そしてDE Iの推進。ジェニファーE. ジョーンズ会長の時から推進が始まりましたが、今年度も女性R I会長ですからDE Iを推進して女性会員あるいは若手会員をどんどん増やしましょうとっております。

最後に「家に帰ったらロータリーのマジックを使って世界を変えていきましょう」という言葉で締めくくっております。

### ◎地区のスローガンについて

皆さんがロータリークラブに入会した時のことを思い出して欲しいのですが、「知らない人ばかりで話も出来ないしつまらない」「会社の業績が上がるようにメンバーと仲良くなればいいかな」など自分の事しか考えない、単なる例会への参加だけだったのではないかと思います。これが数年経ってクラブの役員や理事になると今度はクラブの事を考えて、例えば幹事になれば会長を漢にしてあげようなど自分以外の事を考えて少し余裕がでてくる。クラブの事を考え、会長の事を考えますので単なる参加ではダメ。今度は参画という形になってくる。更に、奉仕活動をするとう度は名前も顔も知らない誰かのためになる事を考えて参画できるようになる。これがロータリアンの成長かなと思います。

奉仕する喜びについての名言。皆さんご存じのウォルトディズニー。ハリウッドRCのロータリアンでした。「与える事は最高の喜びだ。他人に喜びを運ぶ人は自分自身の喜びと満足を得る。これが奉仕の喜びだ。つまり、ロータリアンが奉仕活動をして市民、町民の方に幸せな顔、幸せな気持ちを与える。それを見たロータリアンが自分自身の喜びと満足を得る。これが本当の奉仕ではないでしょうか。という名言です。そこで、地区のスローガンは「ロータリーに参画しましょう！誰かのために、あなたのために、自分のために」。単なる参加ではなくて、企画から意思決定のプロセスまで主体的

にロータリーに参画しましょうというスローガンにさせていただきました。

## ◎地区の活動方針について

人の体は心臓から十分な栄養と酸素をもった血液、動脈を流れて全身の臓器に來ます。全身の臓器で酸素と栄養が吸収されて静脈に戻って、そして心臓に戻る。そして、新たなきれいな血液をもらって全身を回る。このスムーズな循環を維持しないと高血圧とか高脂血症、糖尿病、不整脈など、こういう病気があると脳梗塞や心筋梗塞という病気になって命の存続の危機に直面します。これをロータリーに例えてみると、まずは会員増強。若い会員を増やさないとそのクラブは5年10年後に必ず消滅します。会員が増えれば財団への寄付が増えます。そうすると、このお金を使って奉仕活動がどんどん充実していく。奉仕活動が充実すると一般の人たちに対するロータリーの公共イメージが上がる。公共イメージが上がれば、僕も私もロータリークラブに入って奉仕活動をしたいなという思いで新会員になってくれる。この4つのファクターがスムーズに循環していると素晴らしいクラブになると思います。1つでも欠けているとそのクラブはどんどん衰退していき、やがて存続の危機を迎えるのではないのでしょうか。

そこで、活動方針の1つ目として会員増強。女性会員ゼロクラブゼロを目指しましょう。2500地区64クラブのうち22クラブが女性会員ゼロです。女性会員がいないクラブは1人でもいいですから入会をしてもらいたい。DEIを推進しながら女性会員あるいは若手会員を増やしてもらいたい。

2つ目。ファンレイジング。いわゆる、財団への寄付を増やしましょうということで、年次寄付ゼロクラブゼロを継続しましょう。当地区はこれまでゼロです。皆さんのおかげで年次寄付は全てのクラブでやっていますので継続しましょう。

3つ目。奉仕活動経験ゼロクラブゼロを目指しましょう。創立以来、一度も奉仕活動をやっていないクラブが当地区には結構あります。奉仕活動をせずに、財団に寄付を求めるのはかなり無理があると個人的には思います。奉仕活動をして喜んでいる人たちの顔を見ない事には、翌年また寄付をしようという気持ちにはならないのではないかと思います。日本は34地区ありますが、そのうち2つの地区で所属する全クラブが地区の補助金の申請をし、補助金を使って奉仕活動をしています。そういう地区は会員1人当たりの寄付金の平均額が高いです。ということは、奉仕活動を自分で体験すると財団に寄付する額を増やそうという気持ちになる。それで財団への寄付が増加する。

そして最後。ロータリーの公共イメージを認知し、さらなる向上を目指しましょう。当初は4つの地区活動方針でやめようと思ったのですが、国際ロータリーの変化の一つとして、3か年の目標ができてきました。昨年のメルボルンで開催された国際大会で3か年の目標を設定しましょうと決まりました。今年度からRI理事になられた水野功さんからの要望として、各クラブはクラブセントラルに目標数値を記入しましょうと。会長、幹事さん、大変だと思いますがこれから3年間の具体的な数値をクラブセントラルに記入しなければなりません。記入した数値は毎年達成度を検証して、次年度以降の目標を再設定することができます。地区はガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ。クラブは会長、会長エレクト、会長ノミニ。そして、理事会との議論が必要となります。目標はロータリーの4つの行動計画が基準となります。今年度のアーク会長は地区ごとに純増100名、4~5クラブの新クラブを作りなさいと言われております。

そこで、5つ目の活動方針として3年間の目標と計画を実践しましょうと。

活動計画にPHS会員、PPS会員増加とあります。PHSはポールハリスソサエティ。毎年1,000ドル以上の寄付を確約した会員はPHS会員になれます。PPS会員はポリオプラスソサエティ。毎年ポリオに対して100ドル以上を確約してくれた会員はPPS会員になれます。他のクラブのお話の中で必ず言っているのは、各クラブの会長、幹事さんはこの会員になっていただきたいとお願いをして回っております。

## ◎地区活動の具体的な内容

ガバナー公式訪問は先週から稚内から始まりました。公式訪問は昼例会と夜例会に分かれていますけれども、その間の少しの空き時間を使って地元の中学校、高校に行き、私は泌尿器科の医者なものですから性感染症や避妊の大切さをテーマに講演会を行っています。明日も2つの中学校で松浦ガバナー補佐のおかげで講演をする予定です。

2番目ですが前年度、帯広西RCと帯広ローターアクトクラブが共同事業として無償で中学校、高校にナプキンを提供しました。この豊かな日本で12~15%の女の子が貧乏が理由でお母さんから生理用ナプキンを買ってもらえない子がいます。そういう子はどうしているかというと、ティッシュペーパーを厚く畳んで使ったりしています。全く血液が吸収されませんから皮膚に発疹ができたり、痒み

が出たりする子が結構います。そこで各校に行ってナプキンを保健室、あるいはトイレに置いておくと女の子がそれを持って家に帰っていく。非常に良い反響をいただいていますので、これを帯広だけではなく地区全体でやっていただこうということで、地区に女性会員だけで構成された母子の健康増進会を7月から申請しました。8名のガバナー補佐がいらっしゃるのですが、第6分区は女性のガバナー補佐でした。小田さんという方に委員長をやっていただいて、各分区から全体で12名の女性会員を選んでいただきまして、母子の健康増進会を作りました。この委員会を中心に各分区で中学校、高校に生理用ナプキンを無償で提供するという奉仕活動を行う予定です。

国際ロータリーの変化。もう一つとして研修という言葉が多く使われてきたと思いますが、研修という言葉が無くなります。全部、学習になります。例えば研修リーダー、地区にもいますしクラブにもいらっしゃいますが、研修リーダーという名称はラーニングファシリテーターに変わります。毎年3月頃に行われます地区チーム研修セミナー、DTTS。これは地区チームラーニングセミナーになります。PETS、会長エレクト研修セミナーは会長エレクトラーニングセミナーになりますからPELSという言葉に変わります。1番変わるのは地区研修協議会です。クラブリーダーシップラーニングセミナー、全部カタカナになってしまうので来年度からはこの名前で皆さんの参加を促していきますので、聞いたことがないなと思わずに来年からはこの言葉に馴染んでいただきたいと思います。

## ◎今年の今後の予定

10月12日、13日。ホテル日航ノースランドで第1日目は地区大会。ゴルフ大会は朝7時スタートで行います。この時にポリオ撲滅募金活動を行おうと思っております。皆さんにエンドポリオの赤いTシャツを買っていただいて、それを着てゴルフをしていただいてもいいのですが、その時に募金活動をしてもらう。

先ほどの3年間の目標というのは馴染みがないと思うので各会長、幹事に来ていただいて菅原パストガバナー、仙台のパストガバナーですが3年間の目標のリーダーをやっていますので、応援をいただいて3年間の目標について知識を頂こうかなと思っております。翌日13日は市民文化ホールで大本会議を行う予定です。

10月20日はロータリー財団補助金セミナー。このセミナーに出席しないと次年度の地区の補助金を貰う権利が無くなりますので、是非会長か幹事か財団委員長が参加していただきたいと思います。

4月26日、27日は1泊でRYLAセミナー。中札内村のフェアリエンドルフというコテージが沢山ある所で行う予定です。

5月10日はRADYGO。女性会員だけのセミナーです。ロータリアン、ソロプチ、商工会議所の女性など奉仕団体の女性だけが集まって、北海道ホテルでセミナーを行います。前々年度の久木ガバナー時に旭川で開催されましたけれど、来年帯広で同じようなセミナーを行う予定です。このセミナーは男子禁制で、ガバナーも出ていけと言われるくらい本当に女性だけのセミナーですので、北見3RCの女性会員には是非参加していただきたいなと思います。

## ◎最後に

この漢字、「老太狸暗」読めますか。地区研修協議会の時に、基調講演で群馬の田中久夫パストガバナー、高崎経済大学名誉教授をお呼びしてお話をさせていただきました。それを聞いている皆さんは分かると思いますが「ロータリアン」と呼びます。その心は、老＝クラブの将来には関心が無く自分ことだけに執着している人。太＝自分が得をすることだけに腐心していて行動、寄付等が伴わない口先だけの人。自己中。狸＝クラブ、地区等の活動には参加せず、ただ汗をかかないよう狡猾に振舞う人。暗＝その人がいるだけで周囲が暗くなるような負のオーラをもった人。「このような人が好んで集まるクラブに将来はありません。このような人をクラブの中核に据えてはいけません。皆さんは自クラブを良い方向に導いていく案内人です。責任を果たしましょう。」という風におっしゃられました。北見RC、北見東RC、北見西RCにはこのような漢字ロータリアンはいらっしゃいませんね。この漢字ロータリアンをどうして出したかという、私自身の自戒のつもりで出しました。ガバナーが終わった後に、「小谷は漢字ロータリアンになったな」と言われないうちに気を付けようと思いついて最後に述べさせていただきました。5年後10年後の自分のクラブを見据えてロータリーのマジックを具現化しましょう。

ご清聴有難うございました。





■ 例会予告	8月1日	ガバナー補佐・IMについて	IM実行委員会
	8月8日	会員増強・新クラブ結成推進月間に因んで	会員増強委員会

## 出席報告

## 出席委員会

◎出席報告は現在確認中ですので、次回会報にて掲載いたします。